



第4章 横断的な取り組み



「第1章はじめに」では今後に向けて「豊かな 人づくり」「継承と変革」「これからの自治」という3つの視点でまとめ、「第2章構想」では、「(仮)すべてのひとが輝く 地域が輝く」の実現」を伊賀市の将来像に掲げるとともに、計画のテーマを「子どもが育つ、大人も育つ」「持続可能なまちを未来に引き継ぐ」「つながりを結び直す」としました。

この章では、第1章や第2章でまとめた3つの視点やテーマに基づき、第3章に掲げられた分野別施策を再構築します。

■計画全体に共通する視点・テーマ・指標

視点「みんなのテーマ」	将来像
豊かな人づくり「こどもが育つ、大人も育つ」 (1) すべてのこども、すべての人の権利を保障する (2) 多様な人材が活躍できる (3) 生涯を通じ、学びや学び直しができる (4) 様々な分野の担い手づくりを進める	「(仮)すべてのひとが輝く 地域が輝く」の実現 【指標】 市民満足度の向上
継承と変革「持続可能なまちを未来に引き継ぐ」 (1) 土地や資源を有効に活用し、災害や危機に備える (2) 「まち・むら」が共生する (3) 地域経済の好循環を生み出す (3) 新しい流れを力にする	
これからの自治「つながりを結び直す」 (1) 自治における「公共」のあり方を見直す (2) 対話の場を広げ、市民参画を促進する (3) 地域力を高め、地域課題を解決する (4) 内外の多様な主体と協働する	



こどもも大人もともに学び、ともに成長できるよう、「(仮称)人づくり方針」を策定するなどにより、豊かな人づくりを分野横断的かつ計画的に進めます。

(1) すべてのこども、すべての人の権利を保障する	(2) 多様な人材が活躍できる	(3) 生涯を通じ、学びや学び直しができる	(4) 様々な分野の担い手づくりを進める
①こどもの権利保障 ②ジェンダーギャップの解消 ③多様性の尊重	①若者や女性の活躍 ②移住促進 ③多文化共生	①郷土教育・キャリア教育 ②生涯学習・リカレント教育	①地域コミュニティや市民活動の担い手、まちづくり人材 ②地域経済の担い手、ローカルベンチャー ③エッセンシャルワーカー



みんなのテーマ

防災・危機	・災害に強いまちづくりを目指し、未来の担い手となる若者や女性なども参画できるように取り組みます。
消防・救急	
医療	
環境	



先人から受け継いだ豊かな地域資源を有効に活用し、さらにその価値を高めることで、人口減少が進む中であっても持続可能な伊賀市を次世代に引き継ぎます。

(1) 土地や資源を有効に活用し、災害や危機に備える	(2) 「まち・むら」が共生する	(3) 地域経済の好循環を生み出す	(4) 新しい流れを力にする
①防災・減災、危機管理 ②公共施設等の強靱化・長寿命化と有効活用	①都市マスタープラン ②まちなかと郊外の連携 ③交通ネットワークの構築	①農林業の振興 ②起業・新規事業の創出 ③新たな雇用の創出	①誰もが参加できるデジタル社会の実現 ②脱炭素社会の実現と経済成長の両立 ③意識改革や行動変容の促進



みんなのテーマ

防災・危機	・災害に強いまちづくりを目指し、未来の担い手となる若者や女性なども参画できるように取り組みます。
消防・救急	
医療	
環境	



今後のまちづくりに不可欠な「持続可能性」という観点から、あらためて自治における「公共」のあり方を見直すとともに、様々な地域課題を解決していくために、内外の多様な主体とのつながりを結び直します。

(1) 自治における「公共」のあり方を見直す	(2) 対話の場を広げ、市民参画を促進する	(3) 地域力を高め、地域課題を解決する	(4) 内外の多様な主体と協働する
①自治の検証 ②これからの「公共」のあり方	①広聴機能の拡充 ②伝わる広報 ③市民参画の促進	①地域コミュニティや市民活動の担い手の育成 ②地域力の向上 ③地域間連携や各種団体との相互連携	①関係人口の創出、外部人材の活用 ②公民連携、産学官連携 ③国や県との関係づくり、自治体間連携



みんなのテーマ

防災・危機	・災害に強いまちづくりを目指し、未来の担い手となる若者や女性なども参画できるように取り組みます。
消防・救急	
医療	
環境	



1

全体の達成目標

第3次伊賀市総合計画では、3つのテーマ「子どもが育つ、大人も育つ」「持続可能なまちを未来に引き継ぐ」「つながりを結び直す」を定め、計画を推進していきます。

これらのテーマに基づく政策が、市民（事業者や団体などを含む）、地域（住民自治協議会）、行政が各々の役割を果たして推進することで得られると想定される達成目標を設定します。

設定した達成目標については、計画期間において目標達成状況を確認することで、政策の効果を検証するなど PDCA サイクルを廻すことで、政策の実効性を高めていくものとします。

◆ 第3次伊賀市総合計画の将来像「(仮)すべてのひとが輝く 地域が輝く」の実現

KPI 指標	単位	策定時値	目標値
市民満足度	%	50.1	55.0

出典：伊賀市まちづくりアンケート調査

◆ 豊かな人づくり「こどもが育つ、大人も育つ」

KPI 指標	単位	策定時値	目標値
ア) 将来の夢や目標があると答える児童・生徒の割合	%	76.1	80.0
イ) 身近な機会をとらえ「学び」を行っている市民の割合	%	33.5	上昇

出典：ア) 全国学力・学習状況調査、イ) 伊賀市まちづくりアンケート調査

◆ 継承と変革「持続可能なまちを未来に引き継ぐ」

KPI 指標	単位	策定時値	目標値
ウ) 市民所得	万円	307	311
エ) 地価(市内 28 地点の地価公示価格の平均値)	円/㎡	27,939	現状維持

出典：三重県の市町民経済計算、地価公示

◆ これからの自治「つながりを結び直す」

KPI 指標	単位	策定時値	目標値
オ) 市民参画度	%	43.5	48.0

出典：伊賀市まちづくりアンケート調査